

## ◎ニフラン点眼液 [外]

【重要度】 【一般製剤名】 プラノプロフェン pranoprofen 【分類】 非ステロイド性抗炎症点眼剤

【単位】 ◎5mL[0.1%]

【用法】 1日4回, 1回1~2滴

【透析患者への投与方法】 減量の必要なし (1)

【保存期腎不全患者への投与方法】 減量の必要なし (1)

【特徴】 外眼部および前眼部の炎症性疾患の対症療法に用いられる。点眼しても眼圧上昇、創傷治癒遅延作用は認められず、効力はステロイドに劣るものの、ステロイド剤を使用できないヘルペスなどに適用される。

【主な副作用・毒性】 刺激感、結膜充血、眼瞼炎、眼瞼発赤、気道狭窄など。眼の感染症を不顕性化するおそれがあるので注意。

【MW】 255.27

【備考】 4週間以内に使用する

【更新日】 20121009

※正確な情報を掲載するように努力していますが、その正確性、完全性、適切性についていかなる責任も負わず、いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし、それらを利用した結果、直接または間接的に生じた一切の問題について、当院ではいかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等でご確認ください。

※本サイトに掲載の記事・写真などの無断転載・配信を禁じます。すべての内容は、日本国著作権法並びに国際条約により保護されています。